

少数台数のリコール届出の公表について	(平成30年9月分)
--------------------	------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成30年9月は9件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月3日	4324	車名：スズキ 型式：DBA-ZC72S 他 通称名：スイフト 他	52	平成27年8月3日～ 平成29年1月27日
不具合の部位等	緊急自動車のサイレンアンプの電源スイッチの構造が不適切なため、電源スイッチ操作時に、当該スイッチが押し込まれた状態から戻らないものがある。そのため、サイレンアンプが作動せず、警光灯の点灯及びサイレンの吹鳴ができなくなるおそれがある。			

2. 届出者：株式会社矢野特殊自動車

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月11日	4331	車名：三菱 他 型式：QKG-FU55VZ 他 通称名：ふそうスーパーグレート 他	68	平成18年3月8日～ 平成27年4月27日
不具合の部位等	冷蔵冷凍車の燃料タンクにおいて、取付金具の強度が不足しているため、走行時の振動等により当該取付金具に亀裂が発生することがある。そのため、燃料タンクが傾き、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、取付金具が破損して燃料タンクが脱落するおそれがある。			

3. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月13日	外 2722	車名：メルセデス・ベンツ 型式：-217479- 通称名：S65 カブリレ	7	平成28年7月20日～ 平成29年4月10日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、車両へ搭載する仕様指示が不適切なため、誤った仕様の制御プログラムが搭載されている。そのため、騒音が基準値を満足しなくなるおそれがある。			

4. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月13日	外 2723	車 名：メルセデス・ベンツ 型 式：LDA-166824 他 通称名：GLS350d4MATIC 他	9	平成30年6月22日～ 平成30年7月9日
不具合の部位等	リアブレーキのキャリパピストンにおいて熱処理加工が不適切なため、リアブレーキの油圧回路内に気泡が発生するものがある。そのため、ブレーキペダルの踏みしろが増加するおそれがある。			

5. 届出者：株式会社丸山製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
9月19日	4311	車 名：丸山 型 式：YDM-SA64G 他 通称名：SSA-アルファ605 他	29	平成30年1月28日～ 平成30年6月8日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車のかじ取り装置において、ナックルアームの強度が不足しているため、悪路走行時の衝撃等によりナックルアームが破損し、旋回不能となるおそれがある。			

6. 届出者：株式会社丸山製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
9月19日	4312	車 名：丸山 型 式：YDM-SA64G 他 通称名：SSA-アルファ605 他	59	平成30年1月23日～ 平成30年6月12日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車の静油圧変速機の油圧制御バルブにおいて、当該バルブと油圧ホース取付金具の組み合わせが不適切なため、油圧ホース取付部より作動油が漏れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、作動油の不足によりトランスミッションが作動不良となり、走行不能になるおそれがある。			

7. 届出者：株式会社丸山製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
9月19日	4313	車 名：丸山 型 式：YDM-SA64G 他 通称名：SSA-アルファ605 他	59	平成30年1月23日～ 平成30年6月12日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車のラジエータホースにおいて、製造作業が不適切なため、亀裂が入っているものがある。そのため、当該亀裂から冷却水が漏れ、最悪の場合、冷却水の不足によりエンジンがオーバーヒートするおそれがある。			

8. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月19日	4333	車名：トヨタ 型式：DBA-TSS11 通称名：コンフォート	4	平成23年9月19日～ 平成24年7月27日
不具合の部位等	交換修理用のLPG車用燃料ポンプにおいて、電源端子部のナット締付作業が不適切なため、当該端子に配線が十分な締結力で固定されず接触不良となっているものがある。このため、燃料ポンプが作動不良となったり、当該端子部が発熱して近傍シールが損傷し、燃料が漏れるおそれがある。			

9. 届出者：株式会社SUBARU

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月27日	4332	車名：スバル 型式：5BA-SK9 通称名：フォレスタ	48	平成30年7月9日～ 平成30年7月23日
不具合の部位等	前照灯自動配光制御を行うセンサーカメラにおいて、車両製造時にカメラカバーの組付け不良があったため、センサーカメラ視野の一部をカメラカバーが遮ってしまうものがある。そのため、保安基準で規定されたセンサー検出領域の上方角度を満足しないおそれがある。			

【参考】

●平成30年9月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16(-3)	9(-7)	7(+4)
輸入車	14(-2)	12(+1)	2(-3)
計	30(-5)	21(-6)	9(+1)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成30年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)
5	16(+7)	18(+3)	34(+10)	303,227(+107,123)	79,960(+71,171)	383,187(+178,294)
6	22(+4)	11(-9)	33(-5)	340,126(+160,909)	141,937(+76,431)	482,063(+237,340)
7	15(-2)	19(+4)	34(+2)	41,450(-143,425)	212,531(+132,149)	253,981(-11,276)
8	14(+2)	11(+4)	25(+6)	293,507(+268,111)	58,011(+55,002)	351,518(+323,113)
9	16(-3)	14(-2)	30(-5)	910,070(-635,046)	15,997(-50,909)	926,067(-685,955)
小計	102(+5)	88(+7)	190(+12)	2,136,395 (-802,782)	518,550 (+290,320)	2,654,945 (-512,462)

※ () 内は、対前年同月比